

「青年期の生活実態調査」まとまる

学習意欲あるが活動しない青年たち



生涯学習の必要性が叫ばれている中、市では生涯学習の推進のために「青年期の生活実態調査」をまとめた。これは、各年代の生活実態や学習の状況などを調査し、これからの生涯学習の推進に役立てようとする調査である。

「青年期の生活実態調査」は、市内に勤める青年の生活実態、学習ニーズ、余暇利用を調査したもので、調査対象は市内に勤める十八歳から二十六歳までの勤労青年千人余。

調査結果を藤村正司、新大教育学部助教授は次のようにまとめている。



ミュージカルの練習やジャズを学習する青年

「生活実態」(どんなときも)を、女性に友人に相談する。多くの場合、自分自身の健康や人生の生きがいと強く関連付けていることがわかった。一方で、男性は自分一人で解決する傾向にあり、仕事に対する悩みをフレッシュし、慰められるのが趣味・スポーツであり、親しい仲間との付き合いが「生きがい」となるのである。

「学習ニーズ」(余暇利用など)として、勉強や趣味など、時間をとってやるべきこと、休みの時間と空間をどう使うか、という問いに対して最も多い回答は、「仕事のこと」が七二・九％、「お金のこと」が四一・七％、「異性のこと」が三三・三％、「結婚のこと」が二九・九％、「健康のこと」が一九・六％、「性格のこと」が一八・四％と続いている。この悩み

は、市に勤める青年の生活実態、学習ニーズ、余暇利用を調査したもので、調査対象は市内に勤める十八歳から二十六歳までの勤労青年千人余。調査結果を藤村正司、新大教育学部助教授は次のようにまとめている。

「生活実態」(どんなときも)を、女性に友人に相談する。多くの場合、自分自身の健康や人生の生きがいと強く関連付けていることがわかった。一方で、男性は自分一人で解決する傾向にあり、仕事に対する悩みをフレッシュし、慰められるのが趣味・スポーツであり、親しい仲間との付き合いが「生きがい」となるのである。

「学習ニーズ」(余暇利用など)として、勉強や趣味など、時間をとってやるべきこと、休みの時間と空間をどう使うか、という問いに対して最も多い回答は、「仕事のこと」が七二・九％、「お金のこと」が四一・七％、「異性のこと」が三三・三％、「結婚のこと」が二九・九％、「健康のこと」が一九・六％、「性格のこと」が一八・四％と続いている。この悩み

市では生涯学習の推進を図るため、来年度をめぐって、これらの調査を参考に、「生涯学習推進実施計画」を作成し、学習意欲の整備に取り組んでいく。

〈受水槽〉

赤水や異臭がするなど、ビルやマンションの飲料水が問題になっている。これからの飲料水は、いったん建築物の受水槽に水道水を受け入れ、給水用仕組みに変えている。この受水槽の維持管理が適切でないと、思いがけない事

飲料水汚染にご注意

飲料水の衛生管理については、水道法などの法律及び市の維持管理指針を網羅し、年一回の受水槽の清掃や水質検査が義務付けられ、年一回の指定検査機関へ申し込みます。東新潟県保健衛生センター ☎267

故が発生したりする場合があります。受水槽の有効容量が十立方メートルを超えるものは、清掃や水質検査のほか、年一回厚生大臣指定の検査機関の検査を受けなければなりません。検査の依頼は、次の指定検査機関へ申し込みます。

〈飲用井戸〉

有害物質による地下水汚染が問題となっている。飲用井戸を設置している方は、水道に切り替えるか、やむを得ず使用する場合は、管理に十分注意し、年一回程度の水質検査を実施して下さい。

東新潟県保健衛生センター ☎267

公園愛護活動 9人・12団体を表彰

市公園愛護連絡協議会は六月十五日、公園愛護に優れた活動をした六人と六団体を表彰しました。また、十年以上公園愛護活動に多大な功勞があった二人と六団体が、市長表彰を受けました。

表彰された方は次のとおりです。(敬称略)

市公園愛護連絡協議会表彰(個人の部) 米山清康(幸栄一)、石橋俊雄(物見山四郎)、小出勝太郎(山の下の町)、山口ナカ(愛宕二)、栗川市市窪田町七、加島長作(田中町)

市公園愛護連絡協議会表彰(団体の部) 浜谷町自治会、駅前町親和会、老人自治会、野木木田地保自

多くの場合、自分自身の健康や人生の生きがいと強く関連付けていることがわかった。一方で、男性は自分一人で解決する傾向にあり、仕事に対する悩みをフレッシュし、慰められるのが趣味・スポーツであり、親しい仲間との付き合いが「生きがい」となるのである。

ご存じですか 市政情報案内室

市では、市などで作成した行政資料を市民のみならず、利用していただくことと、市政情報案内室を市役所本館に開設して、市民のみなさまに行政資料のほか、他都府の参考資料や新聞なども取り寄せてあり、などでも自由にご利用いただけます。

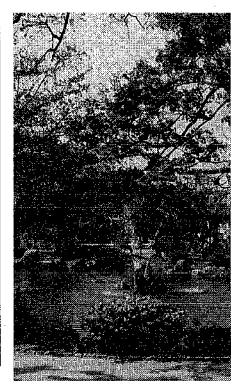
また、市の情報公開の総合案内も行っています。

市役所の近くに来られた時、または来庁の際には、ぜひお立ち寄り下さい。

利用時間 平日：午前九時～午後四時半 第一・二・五 土曜日：午前九時～正午 日曜日、祝日 第二・四・土曜日 休み

※資料の貸し出しはできませんが、コピーサービス(二枚二十円)を行っています。

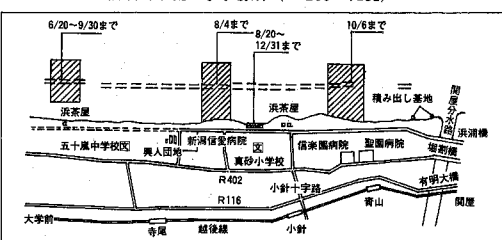
問い合わせ 市政情報案内室 ☎内線212番 ☎267



淡谷キミ(古町十三)

聖園病院裏手から五十嵐浜 離岸堤・人工リーフ工事で立入禁止

聖園病院裏手から五十嵐浜まで下図の区域は離岸堤及び人工リーフ工事のため下記の期間立入禁止となります。問い合わせ 信濃川下流工事事務所 ☎266-7131



ナイタージョギング教室

日時 7月2日～26日の月・木曜日午後7時～8時半 対象 成人
会場 陸上競技場(雨天時は雨覆いトラック) 参加費 1,200円
申し込み 6月25日(必着)までにはがきに住所、氏名、年齢、電話番号、総務課年次を明記し市体育課(〒951学校町通1番内線3274番)へ
※申し込みは全員受講できます。初日に会場へお越し下さい。

講演「雪道のあとから」の功罪

～新潟の条件を検証する～
日時 6月25日午後1時半～3時半
会場 ホテル新潟
講師 NHK新潟放送局長・小田貞夫さん
申し込み 6月22日までに商業観光課 ☎内線2604番へ

講座「子どもの人権を考える」

日時 6月23日午後1時半～4時半、6月24日午前9時半～午後4時半
会場 市美術館
内容 子どもの人権の構造(講義と演習)
講師 前東大教授・牧村さざん
受講料 2,000円
申し込み 6月20日までに実行委員会 ☎228-2924へ

美術教室作品展

期日 6月18日～22日午前10時～午後3時、23日午前10時～11時
会場 中郵便局 内容 日本画、油絵など
問い合わせ 厚生年金会館 ☎243-3551へ

中央地区報喜交歓 バドミントン大会

日時 7月1日午前9時受け付け 7時～8時半 参加費 1人500円
会場 陶屋、白新、寄居、二葉、舟中中学校区在住またはクラブ所属の社会人(社会人リーグ1～4部登録者を除く)
申し込み 6月23日(必着)までにはがきに住所、区名、年齢、電話番号、所属クラブ、種別、級別を明記し山田吉男さん(〒951 東入舟町5867、☎229-6246)へ

住まいの相談

日時 6月19日午前10時～午後3時
会場 テレコムビル(万代4)
内容 住宅の新・増築など工事全般の相談、住宅資金、電気設備機器などの紹介、業者のあっせん(電話でも常時受け付けます)
問い合わせ 新潟地域住宅相談協議会 ☎266-6650へ

「親と子の絆」講演会

日時 7月23日午後7時～9時
会場 北都ビル(笹口1)
内容 「生命尊重の精神を基盤に置いた家庭との連携による性教育」
参加費 500円
申し込み 絆の会ビノキオ ☎241-8762へ

東北電力パレット会場

●手作り広場(定費は先着)
申し込み あす18日午前10時半から会場 ☎245-8010へ
●実用英会話
日時 7月2・9・16・23日午後6時15分～7時半 定員 10人 参加費 4,000円
●海外旅行セミナー「オーストラリア編」
日時 7月3日午後5時45分～7時15分 定員 20人
●涼しそうなテブルコーディネート
日時 7月5日午後1時半～3時半 定員 20人 参加費 200円
●パレットクッキング(定員3抽選で20人)
申し込み あす18日午前10時半から6月28日までに電話で会場へ
●らくらくホームパーティーメニュー
日時 7月9・17・24日午前10時～午後2時半 参加費 3,000円
●電子レンジで作る夏のあつみ料理
日時 7月2・9・16日午後6時～8時半 参加費 2,400円
●ヘルシー肉料理とさわやかワインコース
日時 7月5・8・21日午前10時～午後1時半(いずれか1日) 参加費 1,000円

白色申告者の記帳説明会

日時 6月19・20日午前9時半～11時半、午後1時半～3時半
会場 新潟税務署4階第2会議室
問い合わせ 新潟税務署記帳指導担当 ☎229-2151へ

岩石標本製作教室

日時 7月8日午前10時～午後3時半
会場 自然科学館
対象 小学5年生以上30人
参加費 200円
申し込み 6月23日(当日消印有効)までに往復はがきに住所、氏名、学校名、学年、電話番号を記入し会場(〒950 女池通新潟2010-15、☎283-3331)へ

フォーラム・ミス自主講座 元気に生きよう女たち'90

日時 6月29日、7月21日、9月7・29日、10月12日、11月17日。金曜日は午後6時半～8時半、土曜日は午後2時～4時半
会場 スペース89(電が島1)
内容 マスメディアに見る女性差別、戸籍・夫婦別姓、ほか
参加費 6,000円 定員 先着50人
申し込み 高山さん ☎228-8551へ